

日本精神科看護学会

第18回 専門学会Ⅱ

東日本大震災により、
開催地・
日時変更

日程／平成23年12月14日(水)～15日(木)
会場／長良川国際会議場 岐阜市長良福光 269512

学術講演

チーム・アプローチによる

地域移行支援の実際

入院治療とアウトリーチ支援の連携と統合

講師 西尾雅明(東北福祉大学総合福祉学部教授)

主な内容

分科会

- 老年期精神障害看護
- 精神科身体合併症看護
- 退院調整
- うつ病看護
- 精神科訪問看護

看護研究論文発表

会員企画セミナー

研究検討セミナー

その他企画・出展ブースなど

お問い合わせ先 日本精神科看護技術協会 TEL 03-5796-7033

主催／特例社団法人日本精神科看護技術協会 日本精神科看護技術協会岐阜県支部
後援／岐阜県 岐阜市 社団法人岐阜県看護協会 社団法人日本精神科病院協会岐阜県支部

詳細は、協会ホームページをご覧ください。

日精看

検索

日本精神科看護学会 第18回 専門学会II プログラム

12.14 (水)	9:15～ 受付	10:00～11:50 ●学術講演 チーム・アプローチによる 地域移行支援の実際 ～入院治療とアウトリーチ支援の連携と統合～	12:00～13:00 昼食 ランチョン セミナー	13:15～15:30 ●分科会 うつ病看護 看護研究論文発表 会員企画セミナー など	15:45～18:00 ●分科会 精神科身体合併症看護 看護研究論文発表 会員企画セミナー など
12.15 (木)	9:15～ 受付	9:30～11:45 ●分科会 退院調整 ●分科会 老年期精神障害看護 看護研究論文発表 会員企画セミナー など	12:00～13:00 昼食 ランチョン セミナー	13:15～15:30 ●分科会 精神科訪問看護 看護研究論文発表 会員企画セミナー など	

※プログラムや時間は一部変更する場合がございます。

学術講演 12月14日 10:00～11:50

チーム・アプローチによる 地域移行支援の実際 ～入院治療とアウトリーチ支援の連携と統合～

講師／西尾雅明 (にしお まさあき)
現職：東北福祉大学総合福祉学部 教授

現在、わが国の精神保健医療福祉施策は、「入院治療中心から地域生活中心へ」と基本的方向性が示され、地域生活支援や地域移行に関する効果的な取り組みが多様な視点から検討されています。前者については、厚労省が本年度約7億円の予算を投じて「精神障害者アウトリーチ推進事業」を実施し、在宅末治療患者や治療中断中の重症精神障がい者に対する包括的サービスを提供する多職種チームの体制整備を検討しています。後者は、精神科病院や相談支援事業所、あるいは双方の連携による実践が既に多数報告されており、その経験や科学的根拠を蓄積していく必要があります。今回はチーム・アプローチによる地域移行支援について、病棟での取り組み、ACT (Assertive Community Treatment) の介入、両者のコラボレーションなどの視点から、仙台の事例もまじえてお話ししたいと思います。



西尾雅明 (にしお まさあき)

1988年、東北大学医学部卒。内科研修後、1990年に東北大学精神科に入局。清水病院、仙台市デイケアセンター等で臨床修練し、1995年より東北大学医学部附属病院精神科助手となる。1997年9月から1年半程、ロンドン大学附属精神医学研究所のジュリアン・レフ教授のもとに留学し、社会精神医学を学ぶ。2001年4月より2002年9月まで、東北大学医学部附属病院精神科病棟医長。

2002年10月より2007年3月まで、国立精神・神経センター精神保健研究所社会復帰相談部援助技術研究室室長として、わが国では初めての「包括型地域生活支援プログラム」(Assertive Community Treatment: ACT)の臨床実践と効果評価に関する研究に携わった。2007年4月より現職に至る。

分科会情報

うつ病看護／ミニシンポジウム

12月14日(水) 13:15～15:30

うつ病薬物療法と看護の役割 ～地域及びチーム連携から考える～

●看護師は、うつ病の看護を展開する上で、薬物療法に関する困難な場面や対応に苦慮した経験は少なくないのではないのでしょうか。患者さん及びご家族のニーズをいかに受け止め、整理し、患者さんやご家族の力を回復につなげるために、看護者にはどのような役割が期待されるのでしょうか。できること、できないこと、それはどうしたらできるようになるのか、それぞれの立場にあるシンポジストから話題を提供いただき、会場の皆さまと議論をすすめます。

精神科身体合併症看護／セミナー

12月14日(水) 15:45～18:00

身体観察のポイントを学ぼう～基本編から呼吸・循環・脳血管疾患の各論まで～

●皆さんが日々、悪戦苦闘している身体合併症。今回は、身体合併症の基礎から各論についてショートセミナーを行い、質疑応答では日ごろなかなか聞けない身体合併症の疑問についてお答えします。精神科看護師が不得意だといわれるこの分野ではありませんが、日々の疑問をひとつでも解決してください。

老年期精神障害看護／ロールプレイ(演習)

12月15日(木) 9:30～11:45

ロールプレイで老年期精神障害の対象となる患者の
対応方法のコツを学ぶ

●老年期精神障害の認知症(アルツハイマー型・脳血管性・レビー小体型・前頭側頭型)、高齢者統合失調症や神経症患者への対応方法の違いを、精神科認定看護師によるロールプレイで学習しましょう。

退院調整／グループワーク

12月15日(木) 9:30～11:45

カンファレンスの機能をつなげる

●患者が地域生活を取り戻すための支援の過程では、多様なニーズに応えるため、多くのカンファレンスが実施されている。これは病院と患者、家族、地域をつなぐコミュニケーション手段としてカンファレンスが機能していることの表れとも考えられる。退院調整におけるカンファレンスを柔軟かつ効率よく実施するためのポイントについて、参加者全体で情報を交換したいと思います。

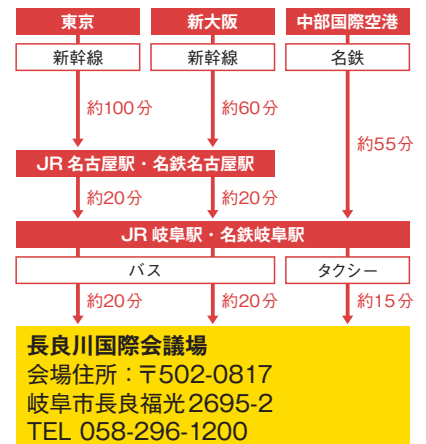
精神科訪問看護／ミニシンポジウム

12月15日(木) 13:15～15:30

精神科訪問看護のひろがり～アウトリーチ支援への期待～

●地域生活において医療を提供する手段として、訪問看護の有効性は明らかであり、全国の精神科病院を中心として精神科訪問看護の実践は拡大している。そして、今年度より精神障がい者を対象としたアウトリーチサービス事業が始まり、多職種による訪問型の支援が実践されている。そこで、精神科訪問看護の有効性に関する調査結果も踏まえて、アウトリーチサービスの今後の方向性について議論したいと思います。

ACCESS



参加費 (学会誌付き)

会員 12,000円 非会員 18,000円

※会員とは、特別社団法人日本精神科看護技術協会の会員をさします。

お申し込み方法

- ホームページをご利用の方 日本精神科看護技術協会のホームページの「日本精神科看護学会専門学会II web 申込」からお申し込みいただけます。
- FAXをご利用の方 「日本精神科看護学会専門学会IIご案内」に記載されている参加申込書に必要事項を記入し、下記お申し込み先へ送信ください。参加申込書は日本精神科看護技術協会のホームページからダウンロードすることができます。

お申し込み先

トップツアー(株) 岐阜支店

TEL 058-263-4657 FAX 058-263-5805

※お電話でのお申し込みは受け付けておりませんので、ご了承ください。

お申し込み期間

平成23年8月1日(月)～11月14日(月)

保育室設置

要予約・有料 ※詳細はトップツアーまで

長良川国際会議場

会場住所：〒502-0817

岐阜市長良福光2695-2

TEL 058-296-1200